## 商品紹介

ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町1-1-2 TFL:03-6260-2012

AUT-0070-2203

## ギヤオイル GL-5

### 自動車用最高級ギヤオイル(GL-5)

ギヤオイル GL-5は、高度に精製されたベースオイルに優れた極圧剤、金属腐食防止剤、清浄分散剤などを添加しており、APIサービス分類におけるGL-5級に該当する自動車用最高級ギヤオイルです。

#### ●特 長

#### 1. 優れた極圧性を備えている

自動車用ギヤは、接触圧力、すべり速度とも非常に高い過酷な条件で使用されています。自動車用ギヤオイルはこのような過酷な摩擦条件、すなわち極圧状態でもギヤを円滑に作動させる働き(極圧性)が要求されています。

ギヤオイル GL-5は、耐焼付性および耐摩耗性に優れた硫黄系ならびにリン系極圧剤を併用し、高速車や重量車など過酷な走行を行う自動車のギヤを潤滑できる極圧性を備えています。

#### 2. 熱酸化安定性が良い

ラッジなどが発生します。

ため摩擦熱が大きく、ギヤ油は高温となります。 また、ギヤ油の最大使命である極圧性を具備させるために添加している極圧剤は、金属と反応し極圧被膜を作ることから明らかなように、本来化学的に活性な物質であるため、高温になると分解、重合などの反応が生じやすく、これから有害なス

ハイポイドギヤは接触圧力、すべり速度が高い

したがって、過酷な条件下で長期間使用するには、優れた熱酸化安定性を備える必要があります。ギヤオイル GL-5は熱酸化安定性の優れたベースオイルおよび極圧剤を用い、さらに極圧性を損なわない酸化防止剤、清浄分散剤を添加していますので、長期間使用できます。

#### ●種 類

ギヤオイル GL-5は粘度により80、90、140および75W-90の4種類の商品をそろえてあります。これらの数字はギヤオイルのSAE粘度番号を表しています。

#### ●用 途

80,90,140:乗用車、トラック・バスのデファレンシャルギヤ (特にハイポイド)

75W-90: 乗用車用のトランスミッション・デファレンシャルギヤ兼用

#### ●荷 姿

2001ドラム、201ペール缶

#### ●ギヤオイル GL-5の代表性状

	- <del>-</del> -			
種類	80	90	140	75W-90
色 (ASTM)	L1.5	L2.0	L2.5	L1. 5
密 度(15℃) g/cm³	0.888	0.897	0.903	0.892
動 粘 度 (40℃) mm²/s	75.8	184.6	386.7	75. 9
$(100^{\circ}\text{C}) \text{ mm}^2/\text{s}$	9.44	17. 2	28.5	13.8
粘度指数	101	100	101	189
引 火 点 (COC) ℃	234	234	236	208
流 動 点 ℃	-30.0	-25.0	-12.5	-45.0
消防法危険物分類	第4類 第4石油類 危険等級Ⅲ			



# ♪ 取扱上の注意 ▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

ギヤオイルGL-5 80、90、140

成分:	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示:	<u>(!</u> )
注意喚起語:	<b>警</b> 告
危険有害性情報:	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
注意書き: 安全対策	・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
	・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
	・眼に入れないこと。飲み込まないこと。
	・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
	・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
	・取り扱い後はよく手を洗うこと。
	・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	・飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
	・飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	・眼に入った場合:多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。
	・皮膚に付着した場合:多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。
	・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
	・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
	・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。
	・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。

成分:	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示:	
注意喚起語:	<b>→</b> 警告
危険有害性情報:	強い眼刺激
	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
注意書き: 安全対策	・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
	・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
	・眼に入れないこと。飲み込まないこと。
	・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
	・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
	・取り扱い後はよく手を洗うこと。
	・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	・飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
	・飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	・眼に入った場合:多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。
	・皮膚に付着した場合:多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。
	・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
	・眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用
	していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	・眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。
	・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
	・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。
	・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。